

○ 淀川水系における社会情勢の変化や、流域治水プロジェクトに掲載の事業の進捗状況等を共有。

→毎年タイミングを見て実施

○ 流域治水の効果事例について情報共有。

→出水毎に状況確認。

効果事例を作成の上、都度共有。